

第5回北谷町地域公共交通会議議事録

1 開催年月日：平成29年6月2日（金）

2 会議時刻：10時00分から

3 会議場所：北谷町役場3階庁議室

4 出席委員

- | | |
|--------------|--------------------------|
| (1) 神山 正勝 | 北谷町副町長 |
| (2) 西倉 浩 | 内閣府沖縄総合事務局運輸部陸上交通課長 |
| (3) 小柳 美枝子 | 内閣府沖縄総合事務局運輸部企画室長 |
| (4) 下地 博明 | 内閣府沖縄総合事務局南部国道事務所副所長 |
| (5) 大城 太 | 沖縄県中部土木事務所技術総括 |
| (6) 呉屋 厚 | 沖縄県警察沖縄警察署交通対策課長 |
| (6) 津波古 修 | 一般社団法人沖縄県ハイヤー・タクシー協会事務局長 |
| (7) 喜屋武 悟 | 私鉄沖縄県労働組合連合会執行委員長 |
| (8) 名嘉山 敬雄 | 沖縄バス株式会社運輸部業務課長 ※代理出席 |
| (9) 仲間 直克 | 琉球バス交通株式会社 業務課係長 |
| (9) 渡眞利 聡 | 北谷町観光協会会長 |
| (10) 玉城 清松 | 北谷町老人クラブ連合会会長 |
| (11) 久高 唯明 | 北谷町商工会副会長 ※代理出席 |
| (12) 仲宗根 仁志 | 北谷町字地原区自治会長 |
| (13) 津嘉山 えり子 | 北谷町自治会長連絡協議会会長 |
| (14) 喜友名 昭美 | 北谷町宮城区自治会長 |
| (15) 岡村 悦子 | 北谷町美浜区自治会長 |

5 欠席委員

- | | |
|-----------|-------------------|
| (1) 神谷 大介 | 琉球大学工学部工学科准教授 |
| (2) 慶田 佳春 | 一般社団法人沖縄県バス協会専務理事 |
| (3) 喜納 政成 | 沖縄交通事業協同組合営業部課長 |
| (4) 大城 幸和 | 那覇バス株式会社業務部次長 |

6 事務局

- (1) 北谷町役場

- ①仲松 明 企画財政課長
- ②勢理客 一之 企画調整係長
- ③田仲 康人 企画財政課主任主事

(2) ランドブレイン株式会社

- ①瀬戸 慎一 公民連携グループ主任
- ②諸見 知佳 研究員

7 説明又は意見を求めるために出席した者：なし

8 傍聴人：3名

9 議題

- (1) 北谷町コミュニティバス実証運行計画について
- (2) 北谷町コミュニティバス実証運行支援業務及びスケジュールについて
- (3) 北谷町コミュニティバス実証運行開始式典 実施概要について

10 会議資料

- (1) 第5回北谷町地域公共交通会議次第
- (2) 座席配置図
- (3) 第4回北谷町地域公共交通会議議事要旨
- (4) 北谷町コミュニティバス実証運行計画【資料1】
- (5) 北谷町コミュニティバス実証運行支援業務及びスケジュール【資料2】
- (6) 北谷町コミュニティバス実証運行開始式典 実施概要【資料3】

11 会議内容

<p>1. 開会 北谷町長：</p>	<p>はいさい、ぐすーよー、ちゅーうがなびら。本日は悪天候にも関わらずお越し頂き大変ありがとうございました。また皆様方には、大変ご多忙の所出席頂きまして、かねがね感謝を申し上げたいと思います。この会議も平成27年9月に発足をしまして約1年9か月が経っております。その間5回を数える会議を開催していただきました。委員の皆様方にはこれまで会議で、真摯な意見を頂戴して北谷町にあった形でのコミュニティバスの導入についての検討・調査・研究を行って参りました。</p> <p>お陰様を持ちまして、来る6月19日から北谷町コミュニティバスは実証運行を開始する予定となっております。ここまで至るには様々な議論があったと聞いておりますが、実証運行のスタートを間近に控えまして大変うれしく思うと同時に委員の皆様方のこれまでの多大なご支援ご協力に</p>
------------------------	---

感謝を申し上げます。

また今日委嘱致しました新規の委員の皆様方にはご多用中にも関わらず快くお引き受け頂きまして感謝を申し上げます。ありがとうございます。皆様方の色んなご意見をどうかお寄せいただきたいと思います。正に実証実験でございますので、これから地域の皆様方からの様々な意見、地域の声が生かされるだろうと思っておりますので、試行錯誤しながらより良いコミュニティバスに繋がっていきけるようにしていきたいと思っております。

バスのデザインについては北谷高等学校の美術部の皆さんが3班に分かれまして北谷町をイメージした物が出来上がっております。先日、校長先生をはじめとして美術部の顧問の先生、生徒の皆さんにお礼を申し上げたところでございます。このように地域の皆さんが一体となって取り組んできたこともあり、非常に関心が高く、住民からは、いつから走るのかという問合せが役場に数多く寄せられています。北谷町の地域特性と申しますと西側と東側が丘陵地帯で少し上がった所で交通弱者の皆様もいらっしゃると思いますので、そういった方々には待ち望まれたバスの運行のため、期待も大きいものと思っております。これからも委員の皆様方のご意見等を賜りながらこのコミュニティバスがスムーズに運行出来ますようお願いを申し上げます。委員の皆様方の更なるご協力をお願いし、そして委員の皆様方の益々のご健勝とご発展を祈念申し上げます。ありがとうございました。

事務局： それでは北谷町公共交通会議設置要綱第6条第一項の規定により会長が議長となり進行することとなっておりますので神山会長宜しく願いいたします。

議長： 改めましておはようございます。委員の皆様にご協力を賜ります様お願い申し上げます。

先程町長からお話がありましたけれど、今回は第5回の委員会でございます。これまでの公共交通会議におきまして事業計画の決定、そしてルート決定、運賃、様々な進行をしてきました。いよいよ実証実験がスタートという所まで来ております。本日はその実証実験に向けて支援のスケジュール、開始式典等について言及頂くことになっております。よろしくお願い申し上げます。

それでは会議に移っていきたく思います。宜しくお願いいたします。まず事務局から会議の成立要件について報告していただきたいと思っております。

事務局： 今回、議員の21名中17名出席しておりますので会議の成立を宣言した

	<p>いとと思います。</p>
議長 :	<p>ただいま事務局の方から北谷町地域公共交通会議設置要綱第 6 条 2 項の規定により本会議は成立しているとの報告がありました。次に会議録署名員の委員を指名させていただきたいと思います。本日の会議録署名委員は喜友名委員にお願いしたいと思いますが、喜友名委員宜しいでしょうか。</p>
喜友名委員 :	<p>はい。宜しくお願い致します。</p>
議長 :	<p>それでは喜友名委員お願いいたします。次に本日の議題に入っていきます。本日は議題が 3 点ございます。1 番目は北谷町コミュニティバス実証運行計画についての、2 番目が北谷町コミュニティバス実証運行支援業務及びスケジュールについて、3 番目の北谷町コミュニティバス実証運行開始式典実施概要についての案件でございます。1 番目の北谷町コミュニティバス実証運行計画について事務局より報告させていただきます。議題に入る前に今回の経緯および趣旨の説明を事務局からご説明頂きたいと思います。</p>
事務局 :	<p>4 本会議の経緯及び趣旨説明</p>
議長 :	<p>ただ今、これまでの本会議の定義および趣旨の説明がございました。琉球バス交通さんに委託し 6 月 19 日から実証実験がスタートするという運びになっております。</p> <p>それでは本会議の定義および趣旨の説明につきましては以上でございます。</p> <p>これから議題に入っていきますけれども、先程申し上げました通り議題 1 : 北谷町コミュニティバス実証運行計画についての説明をよろしくお願い致します。</p>
事務局 :	<p>議題 (1) 北谷町コミュニティバス実証運行計画について説明</p>
議長 :	<p>それでは只今、北谷町コミュニティバス実証運行計画について説明がございました。この件についてはこれまで審議をした内容を取りまとめたものでございますが、新しい委員の方がいらっしゃいますので、何か質疑等ございましたらお願いを致します。</p> <p>～質疑なし～</p> <p>よろしいでしょうか。それでは次にいきたいと思います。次の議題は、北谷町コミュニティバス実証運行支援業務及びスケジュールについて事務局から説明をお願いします。</p>
事務局 :	<p>議題 (2) 北谷町コミュニティバス実証運行支援業務及びスケジュールについて説明</p>
議長 :	<p>ただ今、北谷町コミュニティバスの実証運行支援業務とそのスケジュー</p>

	<p>ルの説明がございました。本件について何かご質疑があればお願い致します。</p> <p>実証実験の期間はどのようになるのでしょうか。</p>
事務局：	<p>前回の会議では、平成 28 年度の運行をする予定でしたので 3 年と記載しておりますが、実証運行の開始が大分延びましたので実質的には 2 年に満たない期間となります。</p>
議長：	<p>29 年度と 30 年度ということでしょうか。</p>
事務局：	<p>その通りです。</p>
議長：	<p>29 年度について、この様な実証運行等スケジュールをしたいという提案でございます。</p> <p>では、実証運行支援業務等スケジュールについては事務局から提案のありました通り承認としてよろしいでしょうか。</p> <p>～異議なし～</p> <p>それでは本議題につきましては承認としていきたいと思えます。</p> <p>次に議題 3、北谷町コミュニティバス実証運行開始式典及び実施概要について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局：	<p>議題（1）北谷町コミュニティバス実証運行開始式典 実施概要について説明</p>
議長：	<p>ただ今、コミュニティバス運行開始式典につきましての説明がございましたが。本件について何かございましたらご意見お願い致します。</p> <p>～特になし～</p> <p>それでは提案がありました通り開始式典を実施するという事で承認してよろしいでしょうか。</p> <p>～異議なし～</p> <p>それではありがとうございました。第 3 号議題につきましても実証運行開始式典実施概要については承認したいと思います。皆様のご協力によりまして、本日予定をしておりました議題については全て終わりました。それでは事務局から連絡事項がございましたらお願いします。また、判らない方もいると思うので、西ルート東ルートに書いてある時間等、地図等の説明をお願いします。</p>
事務局：	<p>資料 1 をご覧ください。2 頁目をご覧くださいまして、これはお配りしているリーフレットとは違って、詳細、地形図を掲載しておりますので若干違いますがルートは同じです。北コースと南コースとありますが北コースは嘉手納第一ゲートの方から少し中に入って行った所に砂辺区公民館があるのですが、そちらから基本的に美浜の方に向かって南下していくルートになります。美浜の方面にはホテルですとか、アメリカンビレッジの</p>

方を周って 58 号を横断して役場の方に行きまして、その後暫定の桑江 17 号線というのがあるので、そちらの方を上って行きニライセンター、イベントやホール、図書館が入っているのですがそちらを周って老人福祉センター、上勢頭、嘉手納の基地を沿うような形で走っていった後にユニオン、北谷小学校の近くやポリテクセンターの方を周ってまた役場の方に戻り、同じルートを通して美浜経由で砂辺の方に戻っていきます。所要時間は交通状況にもよりますが 1 時間 20 分程度を見込んでいます。南コースは北前区公民館、宜野湾市との境にある公民館なのですが、こちらの方を出発してサンエーのハンビータウン、桑江中学校の前を通過して同じく美浜区公民館に着き、その後はまた 58 号線を走り役場を経由して上の方に上がっていき、その後は県道 24 号線の方に向かい北玉小学校、北玉公民館を経由して少し北中城村方面の細い道を山間に入って折り返し、また町の保健相談センター、役場を経由して美浜を通過して公民館に帰るといった事になっております。こちらも所要時間は 1 時間 20 分程度を考えております。土日祝日につきましては、運行中、渋滞が予想されますので、土日祝日の午後は大体 1 時間 40 分位かかる試走の結果が出ています。

バスのデザインは別紙 2-1 をご覧ください。こちらアメリカン北谷というイメージという事で、アメリカの文化が沖縄の文化と混ざり合っているデザインとなっています。アメリカンコミックスとボディの下の方には紅型のデザインが取り入れられております。一見性質の異なる物を組合せることで北谷の賑やかさを表現しています。次の頁は青いバス、南国リゾート北谷という事で北谷は綺麗なビーチも多数ございますのでビーチをイメージし、イメージキャラクターのちーたんが、浮き輪で海で遊んでいるイメージです。子供から大人まで愛されるデザインを意識して作ったと聞いております。続きまして隣のデザインは昔ながらの北谷、緑で昔ながらの風景を表現しております。中央に北谷の C、アルファベットの C に BUS でシーバスのロゴマーク、周りには花笠や三線、町花のフィリソシンカで彩っています。沖縄文化の象徴が入っているという事でございます。

議長：

はい。それでは連絡事項という事になりますけれども、コースが北コース南コース、バスのデザインにつきましては 3 台それぞれこのようなデザインで運行していくとのことです。このデザインは先程からあります様に北谷高校の美術部の方々が一生懸命考えて提案をしたデザインでございます。何かほかにございますか。

ちなみに 3 つのデザインの提案がありまして、最初は 3 台とも 1 つのデザインでという議論もありましたが、やはり 3 つの提案それぞれ捨てがたく、丁度バスも 3 台ありますので全てのデザインを採用させて頂きま

した。

よろしいでしょうか。それでは皆様のご協力によりまして本日の会議がスムーズに終わることができました。

以上を持ちまして第5回北谷町地域公共交通会議を閉じます。ありがとうございました。

以上